

2014年11月14日

報道関係者各位

株式会社カサレアル

## カサレアル、Apple 社の新プログラミング言語「Swift 1.1」に対応した コースをリリース

株式会社カサレアル(以下 カサレアル:東京都品川区、代表取締役社長 窪 伸一郎)は、Apple 社が iOS/Mac アプリケーションの開発用の新プログラミング言語「Swift 1.1」に対応したプログラミングコースをリリースしたことを発表いたします。

「iOS 8」の発表にあわせ新プログラミング言語「Swift」が9月にリリースされましたが、これに伴いカサレアルでは、最新の「Swift 1.1」に対応したプログラミング言語の文法とプログラミング方法を習得する以下のコースをリリースし、11/14より受講申し込みを開始いたします。Swift 1.1 対応コースの本年度の開催日程など研修詳細は、以下の通りです。

・「速習 Swift プログラミング言語」

開催日程：1回目 2014/12/25、2回目 2015/3/4

研修会場：カサレアル 御殿山セミナールーム

受講料金：64,800円(税込み)

[http://www.casareal.co.jp/training/course/course\\_detail/swift.html](http://www.casareal.co.jp/training/course/course_detail/swift.html)

Swift はさまざまなプログラミング言語を参考として開発されており、それら言語から多くの特徴を受け継いでいます。iOS アプリの開発は、今後 Swift が主流となるものと予想されます。本研修では、このモダンな言語の文法を学習し、特徴を理解します。インタラクティブにコードを書いて実行結果を確認できる Playground 上で主に学習します。

### 株式会社カサレアル について ( <http://www.casareal.co.jp> )

カサレアルは、1999年の設立以来、Java及びアプリケーションサーバを用いた開発・導入支援・教育を続け、現在ではシステム企画・技術コンサルティング・Webセキュリティコンサルティング・設計・開発・運用・保守といった総合的なサービス展開を推進しています。そして、2011年より本格的にAndroidアプリケーションやiOSアプリケーションの開発及び教育も開始いたしました。カサレアルの技術教育コースは『実践第一主義・即戦力となる技術者の養成』を重視したカリキュラムにより、お客様からも高い評価をいただいております。その内容は座学的な理論にとどまらず、実開発の現場で求められる最新技術、オープンソースソフトウェアなどの実践テクニックを実習中心で習得する教育コースを提供しています。

詳細は、<http://www.casareal.co.jp/> をご覧ください。

### 問い合わせ先

本プレスリリースに関するお問い合わせは、下記担当者までお願いします。

株式会社カサレアル ラーニングサービス部 (石井、本多)

TEL: 03-5792-8682 E-mail: [ls-sales@casareal.co.jp](mailto:ls-sales@casareal.co.jp)

ホームページ <http://www.casareal.co.jp>

facebook ページ <https://www.facebook.com/casareal.ls> (公式 facebook ページ 始めました!)

※本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。